

7 速 DSG (0AM) の基本調整

RossTech および SecondWind は以下の操作の結果起こるいかなる不具合・故障に関して責任をとりません。必ず自己責任の元で行ってください。ディーラーのリペアマニュアルを参照することを強くお奨めします。

7 速 DSG (0AM) の基本調整

DSG の基本調整を実施する際は以下の点を確認してください。

- ・フォルトコードが保存されていない
- ・ATF 温度は 30~60°C (メジャリングブロック グループ 011.1 に表示されます)
- ・セレクターレバーは「P」ポジション
- ・イグニション ON エンジン OFF
- ・ブレーキペダルは一連の手続きが終了するまで踏み続ける
- ・スロットルペダルは動かさない

[Select]→[02 - Transmission]→[Basic Settings - 04]

グループ番号を"060"と入力します→**[Go!]**→**[ON/OFF/Next]**

Basic Settings のデータが 4 | 0 | 0 と表示されてから (表示されるまで 2-5 分程度かかります)、エンジンを始動させ、アイドルリング状態にします。

4 | 0 | 0 が表示されない場合は、何らかの問題がある可能性があります。エンジンは始動させないでください。

トランスミッションから「カチカチ」と音がするのは正常に調整が進行しているためです。途中で、中止しないようにしてください。

3-6 分ほど後に、データが 254 | 0 | 0 の表示になったら、Basic Settings は終了です。

254 | 7 | 0 はまだ手続きが未完了の表示です。

255 | 0 | 0 は Basic Settings が何らかの原因で失敗した場合に表示されます。

[Done, Go Back]→イグニションを OFF にして 10 秒待ち、もう一度イグニションを ON にします

[Fault Codes - 02]→フォルトコードをチェック/消去します

[Close Controller, Go Back - 06]

以上の操作を終了した後にテスト走行を実施します。

- ・クルーズコントロールは使用しないでください。
- ・ATF 温度が 30~100°C の状態で行ってください

シフトを D にして、2 速までハーフスロットルで加速します

停車し、もう一度ハーフスロットルで 2 速まで加速します

停車し、シフトをリバースにし、車を後退させます

停車し、もう一度、車を後退させます

ティプトロニックモードにし、1 速~7 速まで、それぞれのギアで 3 秒以上走行します

ティプトロニックモードにし、それぞれのギアで 2000~4500 回転を維持しながら、4 速または 6 速で 2 分程度、3 速または 5 速で 2 分程度、アクセル開度に変化をつけながら走行します

途中、それぞれのギアでフルスロットル加速を一度ずつ入れてください

メジャリングバリューグループ (Measuring Group Values) の 180.1 と 200.1 に 3 以上の数値が表示されれば、クラッチのアダプテーションは終了です

※これらのテストが行われなかった場合でも、通常走行中に自動的に調整されます